



# 千葉あいご

二〇一五年十二月号

第61号（二〇一五年十二月号）  
発行日 平成27年12月20日  
発行者 里見吉英  
編集者 畠山正昭・菅谷大輔・大橋宣彦  
発行所 千葉県知的障害者福祉協会  
本部 千葉市中央区中央四一四一十 友美ビル三一二B  
TEL 043-224-5722  
HP <http://www.chibachiteki.com/>  
(事務局) 船橋市金堀町四九九一 大久保学園内  
TEL 047-457-1461

## 千葉県知的障害者福祉協会版虎の穴

### 「リーダーパワーアップ研修会」に参加して

平成27年9月3日・4日に、鴨川グランドホテルにて、施設長を補佐するもの及び若手管理者を対象としたリーダーパワーアップ研修会が開催された。

この研修会が開催されると聞き、是非参加したいと思った。自分自身副施設長として仕事をさせて頂いて3年目となる。日々の仕事の中で、専門性という言葉だけでは片づけられないほど、求められる資質が多く、また部下に対して求めなければならぬことも多くなった。その中で、今一度の仕事の流儀の学び直し、仕事に対する姿勢を正すこと、時代の流れの中で、今の福祉がどこに向かおうとしているのかを正しく理解すること、また同世代の同志が同じような境遇であること、また立派に振る舞い、どう感じて日々を乗り越えているのか、それを学ぶ機会があれば、是非と考えていた。

2日間わりぎりと盛り込まれた講義内容は、まさに、今リーダーとして、習得すべきものばかりであった。1日の講義午前中に、千葉県福祉援護会理事長の武石氏により、「迫る社会福祉法人改革とは」という講演。昼食を

はさんで午後には、北総育成園 支援課長の田氏より、『後輩職員へ伝える・一期一会』輪の花の精神、また千葉県知的障害者福祉協会会長である里見先生により『障害福祉の現状と課題（ガバナンスを中心に）』と題して講演がなされた。その後、夕食を兼ねての白熱の情報交換会にて1日目が終了と思いつゝ、部屋に戻ると他の法人の方との同室。ついつい深夜まで仕事の話で討論会となつた。2日目には、日本知的障害者福祉協会 政策委員である社会福祉法人 彩明会理事長である白石氏より『障害福祉の動向から考える私たち青年層管理者の役割』についての講義、続いて千葉県知的障害者福祉協会 事務局長 千日先生より『千葉県知的障害者福祉協会活動を語る』としての講義がなされた。午後からは、鴨川グランドホテル代表取締役社長鈴木健史氏から『長としての発想と役割について』。そして最後の講義として、山武みどり学園施設長の大越氏から、『リーダーとは実践者の事である。その試行錯誤を語る』として締めくくられた。

改めてこの講師陣・講演内容を振り返つてみ

- 千葉県知的障害者福祉協会版虎の穴  
「リーダーパワーアップ研修会」に参加して  
菜の花会 しほざ学園 副施設長 駒崎 進 [1] [2] [3]  
● 「強度行動障害支援者養成研修」の実施について [4] [3]  
● 福利厚生事業報告 [5] [4]  
● 平成27年度施設長・泊研修会報告「マイナンバーの対応について」 [3] [4]  
● 新規事業所紹介 [5] [4]  
● 第42回 手をつなぐ作品展 報告 [6] [5]  
● 第42回 手をつなぐ作品展 報告 [7] [6]  
● 千葉知協トピックス [7] [6]  
● 事務局だより・編集後記 [8] [7]

て、まるで某進学塾のCMのような一流講師陣に、リーダーとは何たるかという帝王學をたたき込まれる研修会、まさに福祉版虎の穴である。逆を言えば、この研修に集まつた97名が千葉県障害者福祉協会の次世代の核であり、それが故に、リーダーとしての役割をしつかりと果たして欲しいという、主催者である千葉県知的障害者福祉協会の並々ならぬ想いの表れであると感じた。この研修会を企画・開催していくいた協会関係の方々、また完璧な準備・運営をして頂いた研修委員の方々に深く感謝いたしまして、それぞれの講演の中での、印象的だった言葉をいくつか挙げてみたいと思う。まず、武石氏の講義では、社会福祉法人改革として、昨今呼ばれている社会福祉法人の在り方について、また、一般企業とのイコールフィットイングの問題、社会福祉法人のガバナンスの改変、地域における公益的な取り組みとは何か?など直面している問題・課題を改めて学んだ。様々な変革に対応が必要であることを学ぶ一方で、最後に「ナンバー2理論」つまり、リーダーの参謀としての6つの役割について講義がなされた。  
1. 「悪役になる」  
2. 「女房役になる」  
3. 「現場監督になる」  
4. 「カリスマリーダーになる」  
5. 「数字に強くなる」  
6. 「盲導犬のように動かない」の6つである。1~5については、これまでも仕事の中で痛感させられた言葉の数々であったが、「盲導犬のように動かない」の説明にはなるほどと思わされた。それは、盲導犬はご主人の行動と一体となり、周囲の状況判断や行く先を先導する役割を果たす。その中で、お湯をかけられるような突然の状況に動じない精神、もう一つは、周囲の状況やその場の雰囲気に流されない、岩になるような不動。臨機応変が必要になると同時に、何時でも冷静に何が大切なかを見極めることができることが必要であるこ

とを学んだ。

続いての猪田氏の講演については、後述するとして、1日目のメインの講義ともいえる、里見会長の講演では、リーダーとして、施設職員として、社会人として、管理者として、中間管理職として、あらゆる面から、どう対応するのか、どう考えるのかを教えて頂いた。講演の中で、繰り返された言葉で、「ガバナンスを働く」という言葉があつた。ガバナンスという言葉は、虐待等の事件が報じられる事が多くなつたが、所謂集団をしつかりと有機的に統治する力である。福祉の中では、よりベターな生活を目指して、利用者さんを真ん中に置いて議論し、同じミスを繰り返さないシステムを作り上げながら、個々の職員の器を見極めながら適材適所に配置し、高い目標に向かって個々が自信を持つて支援を行うために、集団へ働くリーダーの力であると話されていた。この力こそが、今リーダーに求められている力なのであると。言葉にしてしまうと、簡単そうに見えてしまうが、実際には、地味で地道な取り組みと信頼し合える組織の中で培われる力である。一朝一夕では成し遂げられないが、自分なりその力を身に付けなくてはと考えさせられた。

2日目の中でも特筆すべきは、同世代でありながら、国の政策委員を務めている白石氏の講演園猪田氏と山武みどり学園大越氏の講義についてである。お二人とも、これまでの職業人としての自分の経験をもとに、法人の、或いは自身の仕事の流儀を語っていた。その言葉の一つひとつが実感のこもった言葉として感じられた。その中で、お二人ともに、「言葉」をとても大切にしていると感じた。大越氏のしくじり先生風講義の中で、背中を見せれば部下はついててくれるなんて大間違いだ!と経験をもとに語っていたが、そのしくじりをもとに、上司や女性への伝え方の工夫や叱ることの大切さ、喜怒哀楽のメリハリをつけて自分の考え方をもとに語っていたが、そのしくじりをもとにしつかりと自分の言いたい事を言葉にして伝えていくことを大切にされていた。また、猪田氏も北総語録ともいうべき、「働くこと・生きる事」「二期一会・一輪の花の精神」「顔を立てる・折り合いをつける・立つ瀬を残す」「職員は馬鹿になる」等、まだまだ枚挙にいとまがない

ワークを組んでいく。その中に活路があるのではないかとおっしゃっていた。確かに毛利元就の三本の矢ではないが、お互いの強み・弱み分析の中で、できることを互いに補つていくことと、私たち世代には必要になるのかもしれない。また鴨川グランドホテル代表取締役社長の鈴木氏の講演も胸を熱くするものがあった。企業の中では、「長」になる時の資質についての熱い講義の一方、後半はご自身の半生の中で、交通事故で脳挫傷になつた奥様のエピソードを話されていた。その中で、「愛する人に与えることの幸せ」について語っていた。福祉という言葉は、「幸福」という意味を持つ。愛すべき利用者さんへ、しつかりした支援を提供し、福祉を形作ることができていいだろうか。一人の支援者としての原点に立ち戻つて、改めて考えさせられた。

そして、1日目・2日目と同世代の北総育成園猪田氏と山武みどり学園大越氏の講義についてである。お二人とも、これまでの職業人としての自分の経験をもとに、法人の、或いは自身の仕事の流儀を語っていた。その言葉の一つひとつが実感のこもった言葉として感じられた。その中で、お二人ともに、「言葉」をとても大切にしていると感じた。大越氏のしくじり先生風講義の中で、背中を見せれば部下はついててくれるなんて大間違いだ!と経験をもとに語っていたが、そのしくじりをもとに、上司や女性への伝え方の工夫や叱ることの大切さ、喜怒哀楽のメリハリをつけて自分の考え方をもとに語っていたが、そのしくじりをもとにしつかりと自分の言いたい事を言葉にして伝えていくことを大切にされていた。また、猪田氏も北総語録ともいうべき、「働くこと・生きる事」「二期一会・一輪の花の精神」「顔を立てる・折り合いをつける・立つ瀬を残す」「職員は馬鹿になる」等、まだまだ枚挙にいとまがない

いが、働き方の信条を挙げられていた。リーダーとして、集団を率いていく時、「言葉」をしつかりと自分の中に蓄え、必要な時に相手にしつかり伝わる厚みのある言葉として伝えることができるのか。同世代の二人の言葉の数々に圧倒されながら、自分の中で熱くなるものがあった。困難な仕事に取り組んでいる時、自分を支えている考え方が一つある。困難な仕事になればなるほど、孤独感に襲われたり、なぜ自分だけと被害的になつたり、なぜわかってくれないんだと悩んだりする。そんなときはこう思うようにしている。きっと同じような立場で、猪田さんも、大越さんもきっと大変だけど頑張つているだろう。自分もやらねば：という想いでいる。アメリカの大手企業IBMの人材担当の方が書いた本の中の言葉を借りると「ルーズタイ（緩い結びつき）」というのだそうだ。目の前にはいない同じような境遇の方と時々しか会わないと確かに繋がっている感覚。それが困難な状況の時に、自分自身を奮起立たせる力になるというのだ。以前から、他の法人の方と懇意にさせて頂き、勝手にあいつも絶対頑張つていて。負けていられないと奮起しさせてきた。

今回の研修で、県内にこれだけの次世代のリーダーともいうべき方々と学び合える機会を頂けたこと、ライバルというには自分の力量不足を感じるが、ともに組織を支える同志として出会えたことは、大きな財産になつたといつても過言ではない。振り返ってみて仕事に向かい合う転機は、あの研修会がきっかけだたと思いつきが、何時の日にか、「結束」した力になれるように、この研修の成果をしつかりと仕事の結果として果たしていきたいと思う。

菜の花会 しもふさ学園  
副施設長 藤崎

進

## 「強度行動障害支援者養成研修」の実施について

平成27年度の報酬改定では、施設入所支援における重度障害者支援（II）の算定要件を見直し、「夜間における強度行動障害を有する者への支援を適切に行うため、生活介護の人員配置体制加算や障害支援区分との関係を見直すとともに、強度行動障害支援者養成研修修了者による支援を評価」する仕組みになりました。

従来の重度障害者支援加算（II）を算定していた事業所は、平成27年度～29年度までの間は研修受講計画を作成することで算定を可能とする経過措置がとされました。経過措置終了後に、引き続き加算を算定するためには、強度行動障害支援者養成研修（実践研修2日間）修了者を1名配置するとともに、加算対象者に実際に支援を行なう者は強度行動障害支援者養成研修（基礎研修2日間）を終了している必要があります。

千葉県では平成27年度当初予算にこの研修の所要額を見込んだものの、4月の報酬改定により本研修の終了を要件として加算が適用されることから27年6月に研修受講希望者の調査を行い、基礎研修の受講者を3,100名、実践研修の受講者を240名と予想し、強度行動障害支援者養成研修を平成27年度から指定事業者制度実施することにしました。

千葉県知的障害者福祉協会では理事会の決定により、協会内のNPO法人生活サポート千葉が指定を受け、障害者支援施設部会を中心となって強度行動障害支援者養成研修を実施することになりました。基礎研修は受講者が多いので、1日目は全体研修として2日目は県内を5箇域に分けて演習中心の研修を行ないます。この研修は講師、ファシリテーター、研修係員等多くの

スタッフが必要になりますので、協会加盟施設の皆様には人手不足の折りたいへん恐縮ですが、ご協力をお願ひいたします。地域と研修会は以下のとおり実施する予定です。

① 千葉・市原圏域

② 船橋・習志野・市川・松戸・柏  
野田圏域

③ 印旛圏域  
安房・君津圏域

④ 香取・海匝・山武・長生  
いすみ圏域

⑤ 安房・君津圏域

28年2月 強行研修（基礎）……100名

3月 強行研修（実践）……80名

7月 強行研修（基礎）……500名

（全体500名、1圏域100名が5ヶ所）

9月 強行研修（基礎）……500名

（全体500名、1圏域100名が5ヶ所）

11月 強行研修（基礎）……500名

（全体500名、1圏域100名が5ヶ所）

29年2月 強行研修（実践）……80名

29年度は28年度と同様に実施します。

障害者支援施設部会長 佐久間 智

## 平成27年度 施設長一泊研修会報告 「マイナンバーの対応について」

平成27年11月16・17日  
鴨川グランドホテル  
(参加者160名)



今回の施設長一泊研修会では関心の高い内容として「マイナンバーの対応について」東京労務コンサルティングから社会保険労務士の真島伸一郎氏を講師として迎え、説明をいただきました。

マイナンバー（個人番号）は、住民票を持つ国民ひとりひとりに12桁の番号が市区町村より通知され、正確に本人が特定できるものであり、氏名、住所、性別、生年月日の基本情報と関連づけられたもので、一生変更はないものであるとのことでした。また法人番号については13桁の番号が国税庁より通知されるものであり一法人に一番号となっているとのことでした。

マイナンバー導入の目的としては、①公正・公正な社会の実現として、正確な所得の把握により社会保障や税の公平化を図ることや年金の未払い・不正受給を防ぐこと。②行政の効率化で手続きが早くなること。③国民の利便性の向上として、行政事務処理の際、添付書類がかなり削減できるとのことです。

マイナンバーの適用範囲については、①社会保険関係では雇用保険被保険者資格取得・喪失届や健康保険・厚生年金保険各種届など②税務関係では給与所得の源泉徴収票、退職所得の源泉徴収票や報酬、料金、契約金および賞与の支払調書など③災害対策では防災・災害対策に関する事務や被災者生活再建支援金の給付、災害者台帳の作成事務など、当面はこの3つの分野に適用されるとのことでした。将来的には、配当や保険金の受け取りや年金受け取りの手続き、結婚・死亡等の手続きや医療の受診など、さまざまな分野に適用されていくのではないかと話されておりました。

事業所における職員のマイナンバー取得については、まず利用目的を必ず明示して、職員個々への通知や就業規則の改定をおこない、早めに収集しておくことが望ましいとのことでした。

現在、送られている「通知カード」の場合には身分証明書（運転免許証やパスポートなど）と合わせて取得しなければならず、2016年1月より希望者に交付する「個人番号カード」の場合にはカードの写しだけでよいとのことであり、また個人番号カードは身分証明書としても使用できるとのことでした。

マイナンバーの管理については、従業員100名以上の法人については基本方針や取扱規程を定めなければならることでした。管理措置としては①組織的安全管理措置として管理体制の構築や運用体制の整備など、②人的安全管理措置として事務取扱担当者の監督、教育など、③物理的安全管理措置として特定個人情報を取り扱う区域の管理や機器および電子媒体等の盗難防止など、④技術的安全管理措置としてアクセスの制御や外部からの不正アクセス等の防止など、以上の4つの措置を講じていく必要があるとのことでした。

今回、事業所を利用している方のマイナンバーの取り扱いについては触れられておりませんでしたが、これについても重要であり、事業所としてマイナンバー制度についてや保管、取り扱い等についても慎重に行っていただくことを利用者・ご家族等に周知していくことが必要であると考えます。

国にすべて管理されてしまうのではないかという懸念や国内外でも問題となっている情報の漏えいなど不安視されることもありますが、この制度によって国民の暮らししが便利になることを願いまして、以上報告いたします。

社会福祉法人安房広域福祉会  
島山正昭 中里の家

## 福利厚生事業

### 第14回施設職員交流ゴルフ大会 兼第12回関東地区協会交流ゴルフ大会

平成27年7月15日小見川東急カントリークラブにて、第14回施設職員交流ゴルフ大会が開催されました。今年度は関東地区協会交流ゴルフ大会の担当が千葉県であったので職員交流ゴルフ大会と兼ねての開催としました。

今回は関東地区協会交流ゴルフ大会も兼ねての大会であったので、参加者は総勢で98名もの参加となり昨年の事を思い出し天気が心配となりました。昨年は朝からの大雨でコースもバンカーに水が溜まり、グリーンでもホールが転がると水しぶき上がる位の最悪なコンディションとなりました。今年はどうなるかと思いましたが、見事に天候にも恵まれ絶好のコンディションとなつたので、各県の皆さんも楽しんでいただけたのではないかと思つております。また、前日の情報交換会にも多数の参加があり、とても有意義な情報交換会となりました。

皆さんのご協力もあり幹事を無事に務められた事に胸を撫で下ろしております。この2日間を通して皆さんお忙しい中、多数の参加いただき事に感謝します。ありがとうございました。さて、そんな今年のゴルフ大会でありました会の島田正仁氏が各県の強敵を制し見事に個人優勝となりました！県対抗では茨城県が優勝となり、千葉県は惜しくも準優勝でした。来年の関東地区協会交流ゴルフ大会は優勝県である茨城県での開催となります。ここ数年茨城県は連覇しておりましたので、来年に向け千葉県の底力をみにしておりましたので、

見せりベンジしたいのはもちろん、沢山の参考をしていただけたらと考えております。最後に大会の協力や賞品などの協賛をいただいた方に心より感謝申し上げます。

#### （個人）

優勝	野菜福祉会	島田 正仁(千葉県)
準優勝	育心園	舟木 伸一(茨城県)
3位	渡良瀬会	柏瀬 悅宣(栃木県)
ベストグロ	(女性)	渡良瀬会

（男性）	渡良瀬会	柏瀬 悅宣(栃木県)
（女性）	菜の花会	岩立きよ子(千葉県)
優勝	渡良瀬会	柏瀬 悅宣(栃木県)
準優勝	菜の花会	岩立きよ子(千葉県)

#### （県対抗）

3位	栃木県	千葉県
----	-----	-----

#### 2年連続での準優勝！（大久保学園チーム）

今年はシードとなり追われる立場となりましたが、見事に下馬評通り決勝まで勝ち進みました。そして2年連続での同カードでの決勝は、昨年の試合で王者みずほ学園を追い詰める試合展開であったので、今年はどうなるか期待して各チームも注目しておりました。結果は2年連続での準優勝でしたが、頭脳的なプレーの目立つ試合巧者ぶりを随所に発揮しており、来年こそはと期待が持てるチームでした。

#### （大会結果）

優勝	みずほ学園
準優勝	大久保学園

福利厚生委員長賞	八日市場学園
敢闘チーム賞	長生厚生園

#### （県大会出場チーム）

東葛地区	ふる里学舎・九曜会・クローバー会
北総地区	八日市場学園・佐原聖家族園・しおさいホーム
成田地区	菜の花会・大成会・十倉厚生園
県南地区	みずほ学園・安房広域福祉会・ピア
宮敷	長生厚生園(16チーム)



### 第22回施設職員 交流バレーボール県大会

平成27年11月18日千葉ポートアリーナにおいて、施設職員交流バレーボール県大会が開催され、今年も各ブロックの代表16チームで熱戦が繰り広げられました。

### 大会8連覇達成！ (みずほ学園チーム)

やはりみずほ学園は強かつた！昨年の決勝では苦戦していたので、今年はどうなるか楽しみにしておりました。昨

## 第42回 手をつなぐ作品展 報告



平成27年9月4日（金）から7日（月）まで  
の4日間、イオンモールゆみーる鎌取ショッピングセンター催事場にて、第42回中部地区「手をつなぐ作品展」が開催されました。今年も開催初日から多くのお客様にお越し頂き、4日間を通して利用者の方が作った作品を見て頂きました。

くことが出来ました。会場全体に広げられたたくさんの作品は、最終日までには多くのお客様に御購入頂き、結果として昨年より約10万上回る約109万円を売り上げることが出来ました。今回の作品展を振り返り、どのような作品が求められているのかを見直し、魅力ある作品作りに向けての努力を重ねてゆく必要性を感じました。作品やパンフレットを見たお客様からは「このような物も作れるのか」というお声も頂き、今後の参考とさせていただける点もありました。このような作品展の開催は、地域の方との繋がりを作ることが出来る大変貴重な機会であり、今後も大切にしていきたいと感じました。最後に、作品展開催にあたり全面的にご協力頂きましたゆみーる鎌取ショッピングセンター様をはじめ、各施設関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

### 中部地区

日程調整中  
幹事施設 中野学園

### 南部地区 イオンモール富津

平成28年3月5日、6日  
幹事施設 ふる里学舎

### 北部地区 イオンモール八千代緑が丘

平成28年3月18日～21日  
幹事施設 大久保学園

### 第43回「手をつなぐ作品展」今後の予定

## 第12回 自立支援セミナー2016—差別解消法施行年—

12回目を迎えた今回の「自立支援セミナー」は—差別解消法施行年—と題して「人は何故、人を差別するのか」「合理的配慮とは何か」の視点から、権利擁護の問題に踏み込んでいきたいと考えます。

安心できる生活創り、障害を持つ家族の思い、様々なお立場からご意見を戴くことができる機会として企画いたしました。

●日	時	平成28年1月30日（土） 13時10分～16時50分
●会	場	千葉市文化センター3階 アートホール 千葉市中央区中央2-5-1
●次	第	12：30 開場受付
●來	賓	13：10 開会挨拶・福祉情報 会長 里見吉英
	挨	千葉県健康福祉部障害福祉課課長 古屋勝史氏
	拶	13：30 講演1「障害者差別解消法とは」 講師 NPO法人千葉市視覚障害者協会 副理事長 高梨憲司氏
		15：20 講演2「ダウン症のアニキをもって」 講師 落語家 露の団六氏
		16：50 閉会

# 新事業所紹介

## アルムの森

初めて  
ピッチャーの丘

社会福祉法人アルムの森は、  
平成9年法人認可を得て、平

成10年（旧）通所更生施設  
「ハイジの丘学園」を開設、平成14年（旧）通所授産施設

「ハイジの丘学園」を開設、平成14年（旧）通所授産施設  
「ハイジの丘」、平成15年重症心身障がい児・者通園施設  
ヨーゼフ」と富津市で事業を展開して参りました。



ピッチャーの丘は、多様化・より重症化していく福祉利用ニーズに応えるべく平成26年4月に成人40名の生活介護で君津市に開所いたしましたが、平成26年3月に開所前の説明会で予想を遙かに上回る重症児の利用ニーズが殺到し、急遽児童受け入れ体制を整備しました。平成27年1月より、児童発達支援・放課後等デイサービスを開始して、現在、成人32名（内、重症心身13名・身体障がい4名・内部疾患3名・高次脳機能障がい3名・難病2名）、児童47名（内、重症心身17名・身体障がい5名・内部疾患1名・難病3名）と開所して1年と7ヶ月で計79名の登録をいただきました。

アキュラシーチーム	
（男子）	第1位 第2ひかり学園
	第2位 富里福葉苑・中野学園
（女子）	第1位 八日市場学園／第2位 長生
	第3位 厚生園／第3位 富里福葉苑
デイスタンス団体	
（男子）	第1位 富里福葉苑／第2位 佐倉福葉苑／第3位 八日市場学園
（女子）	第1位 八日市場学園／第2位 香取市手をつなぐ親の会／第3位 つくし特別支援学校
団体総合	
（男子）	第1位 富里福葉苑／第2位 佐倉福葉苑／第3位 八日市場学園
（女子）	第1位 八日市場学園／第2位 香取市手をつなぐ親の会／第3位 富里福葉苑

風により選手苦戦  
～第22回 千葉県障害者フライングディスク大会～



10月8日、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で「第22回 千葉県障害者フライングディスク大会」が開催されました。当日は、朝から日差しがある天候でしたが、強めの風が朝から吹いているコンディションでした。団体戦の成績は以下のとおりです。

## 千葉知協トピックス

団体男女総合	第1位 八日市場学園／第2位 富里福葉苑／第3位 中野学園
朝日新聞社杯争奪第30回千葉県ゆうあいピックソフトボール選手権大会	朝日新聞社杯争奪第30回千葉県ゆうあいピックソフトボール選手権大会

朝日新聞社杯争奪第30回千葉県ゆうあいピックソフトボール選手権大会

朝日新聞社杯争奪第30回千葉県ゆうあいピックソフトボール選手権大会



Ⅲ 部…1位みのり福祉会・2位みらい工房・  
3位チャレンジ国分

小林賞…たびだちの村  
最優秀応援団賞…日吉厚生園

## 千葉県第2位! 全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」



10月24日～26日、和歌山市にある長崎県立総合運動公園をメイン会場にし、和歌山市を中心とし、和歌山県内の7市町で第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」が開催されました。千葉県からは総勢69名の選手を派遣し、東京都に次ぐ金65個、全国第2位の好成績を収めました。

これは、平成20年に千葉県で開催された「ゆめ半島千葉大会」で獲得した金メダル数に次ぐ獲得数でした。

知的障害関係の派遣選手では、27個(4×100mリレーを含む)の金メダルを獲得し、折原巧真(陸上200m)、甲斐ひなた(陸上800m)、中島啓智(25m自由形)の3選手が大会新記録しました。

また、千葉市選手団も総勢19名の選手を派遣し、9個の金メダルを獲得し、大活躍をしました。

## 第42回 手つなぐスポーツの集い報告

平成27年11月5日(木)、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場(千葉市)にて「第42回手つなぐスポーツの集い」を本協会等主催で行いました。

昨年は雨で中止となりましたが、今年は快晴でまさしくスポーツ日和、絶好のコンディションの中、2,856名の参加者が徒競走、玉入れ、パン食い競走等で思い思いに心地よい汗を流しました。

また、2020年東京パラリンピックに向けて、アスリートの発掘事業として100mと1500m競走もを行い、本格的なレースも披露されました。

絵画展では100点近くの応募作品から選考委員による厳しい審査の上、最優秀賞をはじめ、入選作品の発表も当日行われ、スポーツと共に文化でも大いに盛り上がりました。



絵画展 最優秀賞「動物たちの玉入れ」

絵画展、対抗リレーの結果は下記の通りです。  
(絵画展) 最優秀賞…鈴木佐知子さん(アーベンドディ)。千葉県知的障害者福祉協会会長賞…矢野恭寛さん(アーベンドディ)。

えい)。千葉県障がい者スポーツ協会会長賞…大木隆文さん(ビーアンビシヤス)。千葉県手つなぐ育成会会長賞…今関優さん(カマラードの里)。努力賞…篠塚尚紀さん(アーベンドディ)。同…萩原一史さん(アーベンドディ)。

△対抗リレー、利用者男子…1位富里福葉苑、2位大久保学園、3位松戸市。同女子…1位富里福葉苑、2位ふる里学舎、3位NPOリーズ。

職員男子…1位大久保学園、2位みづき会、3位ふる里学舎。同女子…1位大久保学園、2位楳の実会、3位ふる里学舎。総合優勝…大久保学園。

△スポーツ文化委員会委員長 藤崎明

## おわび

前回発行の千葉あいご60号の6ページ「わが施設の自慢アピールポイント」の写真的配置について、海上アルファーワーク房の紹介の中に松里福祉作業所の、かきもとの写真を誤って掲載してしまいました。関係者の皆様にはたいへんご迷惑をおかけしたこと深くお詫び申し上げます。

## 事務局便り

事務局長 千日 清

来年の4月に障害者差別解消法の施行。法人改革も最終段階の議論。  
師走丁寧な締め括りが来年に繋がる、そのような仕事をしたいと思います。  
良い年をお迎えください。一年間ご協力誠に有難うございました。

## 編集後記

くすのき苑 大橋 宣彦

今年悩んでいたことも「そうかもしれないし、そうじゃないかもしない」。来年も良い年になりますように。